

# 新住園島

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

## 三浦生活二年目を 終えて

余寒なお厳しい今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒いとは言え、立春を迎えると何となく気持ちが上がってきますね。

三浦に引っ越して二年が

経ちました。集落行事や役

員、畑仕事などでいつも皆

さんに良くしてもらって

います。本当にありがとうございます。

井戸端会議に参

加する機会も増え、少し

づつ村に馴染めてきた気が

します。2月からは、集落の

自警団長を務めさせて頂く

ことになりました。三浦は

八頭町の中でも雪が多い地

域です。毎月の消防ポンプ

点検だけではなく、雪掻き

などで困っている時には、

お手伝いできたらと思っ

ております。公民館長や自警

団などこれからも何かしら

集落に貢献していきたいと

思っています。



さて、来月は待ちに待った溪流釣り解禁です。既に県外の方から問い合わせも受けており、僕も今からウズウズしています。今シーズンは多くの釣り人が来られる予感です。そして、来られた方に楽しんでもらえるように一生懸命に取り組んでいきます。

足立 智

## 年末の交通安全 県民運動

昨年12月13日に郡家警察署で行われた、年末の交通安全県民運動のイベントに参加しました。雪が積もりとても寒かったですが、八頭町役場、八頭県土整備事務所、そして一般の住民の皆さんなど、たくさんの方々が参加されていました。

イベントの中では、事故が起こった際の三角表示板や発煙筒の使い方勉強する機会があり、とても参考になりました。また、広報検問も同時に行われ、年末年始で飲酒が増えることもあり、ドライバーに飲酒運転撲滅のビラを配り啓発を行いました。

その後、「やずびょん」と「ふるさとかかし」と共に車に乗り込み郡家警察署の皆さんと共に交通安全のパレードを行いました。



なお、「ふるさとかかし」は、年4回行われる交通安全運動の時には、国道沿いに設置し、交通安全の啓発に役買っています。

冬の八頭町は、私の実家（広島）よりも積雪が多く、雪道の運転には気を使いますが、皆様もくれぐれも安全運転を心がけてください。

佐藤 竜也

## ひと工夫でおいしく

寒い日が続きます。大御門地域では天気の良い日に柿の木の剪定作業をしている方の姿をよく目にします。剪定の善し悪しによって、その年の柿の収量に影響が出ることもあります。

昨年の花御所柿の着果数は例年に比べると多いという農家さんが多数でしたが、12月の早い時期に降った雪の影響で柿に傷みが出てしまった所も多かったようです。私が収穫を行った畑でも雪の影響で柿が軟らかくなっていました。軟らかくなった柿は規格外品としても販売することができないため捨てられてしまいます。そこで、少し軟らかくなった柿も何かに利用できないかと思ひ、柿のドライフルーツ作りに挑戦しまし



た(写真)。完成したドライフルーツは上品な甘みがあり、試食して頂いた方にも好評でした。このように捨てられてしまうような果物でもおいしく食べることができるといふことが重要であると思ひました。

磯野 秀基

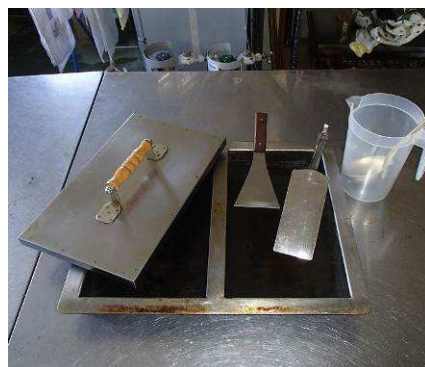
## 焼き場の準備

段取り八分(仕上げ二分)という言葉があります。ビジネスの世界に限らず、仕事を進める際の鉄則といった形で、ある種乱用されています。ただ、準備をきちりしたからといって、半分以上の仕事が終わったようなものとは捉えるのはかなり危険で、いざ着手してみるとあれが足りないこれが足りないとなり、期限に追われてやつつけ仕事になりかねません。結局のところ、成功と失敗を繰り返し、一刻と変化する状況に対応しながら経験を積んでいくことでしか、段取り八分の精神は適用されない気がしています。

で、ニラ餃子の段取り話につながるわけですが、土手ニラ保存会では、道具箱の蓋に必要な物を列記したリ道具のチェックリストを

作って不足がないかいつも確認しています。ただ、

嶋田 喜朗



### ○協力隊フェイスブック

<https://www.facebook.com/yazukyouryokutai/>

### ○協力隊からのお知らせ

・2月24日(土) 18:00~20:00 「レコード音楽会」 (於:道の駅はつとう) <嶋田>

### ●「移住風景」バックナンバー

これまで発行した「移住風景」は、八頭町役場のホームページからカラーでご覧いただくことができます。

<http://www.town.yazu.tottori.jp/2630.htm>

平成29年度【第10号】  
平成30年2月1日発行  
八頭町役場産業観光課  
(0858-76-0208)